

1 はじめに

1. 熊本県地域医療支援機構 理事長あいさつ



熊本県地域医療支援機構 理事長
熊本大学病院 病院長

谷原 秀信

皆様方には、平素より熊本県地域医療支援機構ならびに地域医療・総合診療実践学寄附講座の取り組みに、多大なご支援とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。この度、令和元年度の活動報告書を作成致しましたので、ご一読いただければ幸いに存じます。

今年度は、平成25年12月に設立された熊本県地域医療支援機構が、6年目を迎えました。また地域医療・総合診療寄附講座では、今年度から新たに天草教育拠点を設置し、それも含めさらに3年間の寄附講座がスタートいたしました。

更に、国の医療法、医師法の改正に基づき、医師確保に関する会議体は「地域医療対策協議会」に一本化され、それに伴い地域医療支援機構の組織も整理されたところです。

ところで、本年度は喜ばしいことがありました。その一つは地域医療支援センターの責任者である松井先生はじめ3名のメンバーが熊本大学教育活動表彰を受賞されたことです。更に同センター所属の後藤先生が、「おイネ賞」の全国奨励賞を受賞されたことです。この事は、これまでの努力が各方面から評価され、取り組みの成果が認められたことであり大変ありがたく思っております。

こういった取り組みにも拘わらず、医師の地域偏在は依然として大きな問題であります。厚生労働省から示された医師偏在指標等では、本県は医師多数県とされています。しかし、地域の実情を踏まえれば、医師少数地域は多くあり、医師偏在対策を進めていくことは本県の重要課題であります。

その状況を踏まえ、今年度、熊本県医師確保計画が策定されました。この計画に基づき地域医療を志す医学生や医師の養成、熊本県地域医療連携ネットワークの構築などを通じ、実効的な地域医療対策を進めていく必要があります。また、各診療分野のキャリア形成プログラムが策定され、特に総合診療専門医については令和5（2023）年度までの医師確保計画期間内に20名の総合診療専門研修プログラム専攻医を確保する目標が建てられました。総合診療専門医の養成を担う天草教育拠点や玉名教育拠点等の活用をはじめ、目標達成に向けた取り組みが今後の課題となっております。

このような中であって、熊本県、医師会、市町村並びに地域医療関係者などの関係諸団体と連携を一層強化し、熊本の県内各地で望ましい地域医療が提供されるよう努力してまいりたいと存じます。今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 地域医療支援センター長/地域医療・総合診療実践学寄附講座特任教授あいさつ



熊本大学病院 地域医療支援センター センター長

熊本大学病院 地域医療・総合診療実践学寄附講座 特任教授

松井邦彦

令和元年度の報告書をお送りいたします。いつも年度末のこの時期に一年間を振り返り、報告書にご挨拶の文章を書かせていただいています。例年と同じように忙しい一年でしたが、特に本年度は予定の変更を余儀なくされることが多々ありました。それぞれの場面では、検討を重ねた上での判断でしたが、関係の皆様方には大変なご迷惑をおかけすることになりました。

例年二泊三日で行ってきた夏の特別地域医療実習は、大型台風接近のために一泊二日に変更しました。幸いにも熊本に大きな被害はなく、予定通りに行っても問題はありませんでした。この原稿を書いている令和二年三月初めの時点では、新型コロナウイルス肺炎の流行を防ぐために、様々な行事等が中止になっています。私達が関係する公の行事として、熊本県地域医療支援機構の理事会や地域医療対策協議会は、いずれも中止になりました。

安全を守り被害を最小限にするため、今後を予想し先んじた対応が求められるのは当然です。しかし、中止や変更の判断を下すことは容易ではありません。結果として、過剰な対応であったと後に批判されることになったとしても、やむを得ないと思います。むしろそれは望ましい結果を迎えることが出来たと、喜ぶべきでしょう。

熊本県医師修学資金貸与制度について、令和二年三月の時点で全対象者は77人、そのうち医師となった方々は（研修医を含め）32人となりました。第一期生の先生方は、本年度で卒後5年目が終わります。地域の施設で活躍される方々が増え、皆様方のご期待に、ゆっくりですが適えることが出来つつあると思います。その一方で、対象者各人の将来を見据え、専門職である医師としてのキャリア支援も、ますます重要になってきます。なかなか容易ではありませんが、精一杯支援していくことが我々の使命です。

最後に当寄附講座/地域医療支援センターの教員、事務スタッフの中には、本年度をもって去られる方々がいらっしゃいます。これまで一緒に働きご指導をいただいた感謝と共に、ご健康と今後のご活躍をお祈りしたいと思います。また大学スタッフの皆様方、県庁医療政策課の皆様方にも感謝を申し上げ、来年度も引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

3. スタッフ一覧

◆ 熊本県地域医療支援機構（熊本大学病院 地域医療支援センター）

松井 邦彦 特任教授（センター長）
総合診療科

後藤 理英子 特任助教
糖尿病・代謝内分泌内科

谷口 純一 特任准教授（副センター長）
総合診療科

高柳 宏史 特任助教
総合診療科

古賀 義規 客員研究員
（御所浦診療所所長）

片岡 恵一郎 客員研究員
小国公立病院副院長

坂田 正充
地域医療支援コーディネーター

中川 実咲 事務補佐員

松岡 大智
地域医療支援コーディネーター

横手 友紀子 事務補佐員

高塚 貴子
女性医師復職支援コーディネーター

大西 留美 事務補佐員

◆ 熊本大学病院 地域医療・総合診療実践学寄附講座

松井 邦彦 特任教授
総合診療科

久保 清美 事務補佐員

佐土原 道人 特任助教
総合診療科

山並 美緒 事務補佐員

前田 幸佑 特任助教
総合診療科

山口 香 事務補佐員

◆ 玉名教育拠点（公立玉名中央病院）

田宮 貞宏 熊本大学非常勤講師
総合診療科

小山 耕太 熊本大学非常勤講師
総合診療科

◆ 専攻医

松田 圭史 後期研修医3年目

北村 泰斗 後期研修医2年目

久保崎 順子 後期研修医2年目

空田 健一 後期研修医2年目

永田 洋介 後期研修医2年目

早川 香菜美 後期研修医2年目

平賀 円 後期研修医2年目

◆ 天草教育拠点（天草地域医療センター）

高杉 香志也 特任助教
総合診療科

鶴田 真三 特任助教
総合診療科